

学校法人 静岡理科大学 星陵高等学校新校舎



所在地：静岡県富士宮市星山1068
 建築面積：3,921.19㎡
 延床面積：11,003.54㎡
 構造・規模：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、地上4階塔屋1階
 設計・監理：株式会社建設
 施工：建築／鈴木建設(株)
 電気／㈱関電工静岡支店
 竣工：平成23年2月

S94

静岡県内の私立高校で国公立大学の合格者数がトップとなった星陵高等学校。
 新設された中学校と共用の新校舎が完成し、省エネ・高効率のHf蛍光灯器具などが採用されました。

教育環境の充実を実現するやさしさが コンセプトの新校舎

星陵高等学校は、1975(昭和50)年の開校より、誠・友・厳を校訓に掲げ、全人教育と生徒の個性を尊重した進路指導で成果を上げ、県内の私立高校ではトップクラスの進学校となっています。中高一貫教育による理想的な教育環境を整備するため、2011(平成23)年には中学校が新設され、中高共用の新校舎が建設されました。やさしさをコンセプトとした4階建ての新校舎は、生徒の自学自習と先生との交流を促す場を校舎の中心に配置し、人と環境にやさしい校舎として、全館空調、24時間換気、人体に無害な材料、バリアフリーなどを取り入れ、自然採光や通風、屋上緑化、リサイクル材、LED照明、太陽光発電などを採用したエコスクールとしています。

照明環境を損なうことなく、高い省エネ効果と快適な明るさを両立

快適な明るさと眩しさを抑えた計画とするため、PCa床版による天井意匠とアクリルカバー付照明により建築と照明とを一体化し、目の疲労の少ない環境と先生から生徒の反応がよく分かる光環境を実現しています。教室用に採用したFHF32W1灯用トラフは、アクリルカバーで光源が目に入らないようにすることと机上面及び黒板を見えやすくし、また、初期照度補正機能のタイマー内蔵と自然採光を活用したあかりセンサーとの連動により照度を保ちながら余剰な明るさをカットし、高い省エネ効果を図っています。スケルトン天井としたアトリエ風の美術室や書道室は、FHF32W2灯用教室専用器具スクールソフトを採用し、遮光角24°以上により眩しさを抑制と天井面にも光を回して教室を包みこむ拡がりのある光環境としています。パソコン教室は、FHF32W2灯用直付器具ルーバー付初期照度補正タイプを採用し、画面への映り込み防止と目の負担を軽減しながらランプ交換時の初期照度補正をしています。また、すべての教室の中央と廊下側には高出力初期照度補正タイプを、窓側には調光タイプとあかりセンサーで、外光に合わせて25~100%の連続調光を可能にし、人感センサーにより消し忘れを防止して消費電力を抑制しています。



普通教室の照明 凹凸意匠の天井に初期照度補正機能付のFHF32W1灯用トラフアクリルカバー付(特注)を採用



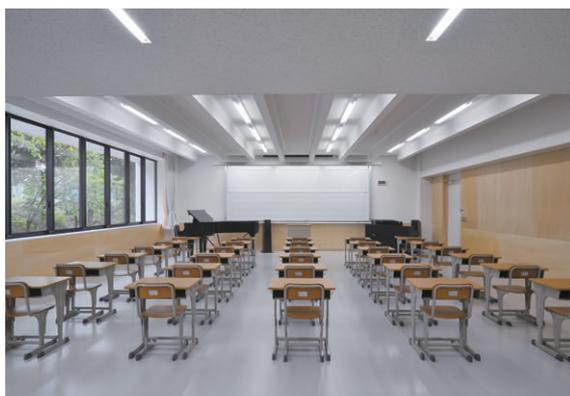
黒板に平行に配置した初期照度補正機能付のFHF32W1灯用トラフアクリルカバー付(特注)を設置した生物室



FHT32Wダウンライトによる廊下の照明



FHT32Wダウンライトによる1階ギャラリーの照明



普通教室と同様器具を採用した音楽室



人感センサー連動のFHT32Wダウンライトと間接照明による昇降口周り



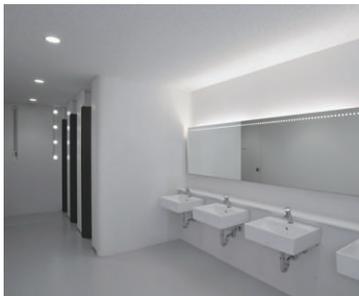
パソコン教室の照明 FHF32W2灯用直付器具OAルーバー付初期照度補正タイプを採用し、生徒の目の健康を守りながら省エネ



教室専用器具スクールソフトを採用した書道室



スタディホールのFHT32Wダウンライトによる照明



LEDダウンライトと間接照明のトイレの照明



交流を高めるテラスを配したスターラウンジのFHT32Wダウンライトによる照明

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ・備考
室内	教室専用器具スクールソフト	FHT-42764-PK9	40	32WHf蛍光ランプ×2
		FHT-42764-PD9	24	
	直付器具OAルーバー付	FHT-42962-PK9	36	32WHf蛍光ランプ×2
	トラフ器具タイマー内蔵(アクリルカバー付)	FHT-41007N-PK9(改)	211	32WHf蛍光ランプ
	トラフ器具調光形(アクリルカバー付)	FHT-41007-PD9(改)	628	
	ダウンライト	FHD-31017-PM9	516	32Wコンパクト形蛍光ランプ
	LED電球ダウンライト	LEDC-20068	67	LED 消費電力:6.9W
	LEDユニバーサルダウンライト	LEDD-11001W	19	LED 消費電力:2.9W